揖斐郡教育研修センター通信　第１号　R5.5.26

（１）令和４年度の取り組みと成果について

日頃は揖斐郡教育会・揖斐郡教育研修センターの活動に関しまして深いご理解と多大なご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。そうした揖斐郡の先生方のお力によって、揖斐郡教育研修センターでは、学校教育・社会教育の両面にわたって本郡教育の推進発展を図る事業、研究及び研修に関する活動、その他、本郡教育の振興のための諸事業に取り組むことができております。

またそうした取組により、令和４年度には次のような成果が見られました。

- 教育研究員派遣事業では教育研究員の活用方法を多用なものとしたことで、研究員の先生方の力が揖斐郡の学校教育の充実につながりました。また夏季研修においてはICT・技術家庭科の研究員が自ら企画した工夫した夏季研修を実施することができました。
- ２年間中止になっていた学校環境衛生調査を実施し、「児童生徒が主体的に工夫して取り組む学校環境衛生調査」を積極的に推進している学校を表彰するとともに、そのよさをセンター通信や揖斐郡学校保健会ホームページを通じて郡内の学校に発信することができました。
- 郡科学作品展、郡社会科課題追究作品展では科学作品展（総取組数４５５点、出品８５点）、社会科作品展（総取組数１９９点、出品５７点）の応募数、総参観者数５６９人と多くの参観者が家族ぐるみで子供の作品を見に来る姿がありました。また図美展やふれあい作品展でも作品を通して、児童生徒の力の高まりと先生方のご尽力の大きさを実感することができました。
- 集合型とオンライン型を事業・会議の内容に応じて適切に使い分け、成果を上げるとともに研修に参加できる教職員の数が増えました。また、アンケートによる事前調査や還元度アンケートにより揖斐郡の先生方のの意識やニーズが把握できるようになりました。また、フォームによるアンケート集計により、アンケートに答える負担感や集計の必要が無くなるなどスリム化を図ることができました。
- １１月２７日の岐阜県学校保健研究大会では、郡学校保健会理事の先生方、三師会の先生方、校長先生方、郡学校保健会のスタッフの先生方のご尽力により、２年間かけて取り組んできた揖斐郡学校保健会としての取組を岐阜県下に発信することができました。
- 実践論文では３６点と多くの先生方にそれぞれのテーマのもと実践研究に取り組んでいただき、揖斐郡の教育の向上につなげることができました。

こうした成果の上に立って、揖斐研修センターでは令和５年度次の運営方針のもと、揖斐郡の教育活動の充実に更に取り組んでいきたいと考えております。

（２）令和５年度のセンター運営方針

- 「明るく開かれた研修センター」として、「教職員にとって有効な研修の場」を設けると共に、「必要とする教育情報」を提供できるよう、揖斐郡小中学校校長会や各町の教育委員会と連携して揖斐郡教育の中心的な機能を果たすように努める。
- 一人一人の児童生徒の個性の伸長や自己肯定感がもつことをめざした児童・生徒文化事業を工夫して行う。
- 児童・生徒の健全な育成をめざし、健康安全や教育相談活動等の充実を図るともに、気軽に利用できる学校教育・社会教育の窓口となるよう努める。

（３）令和５年度の揖斐郡教育研修センターの事業の柱と具体的な取組

また、教育研修センターではこの運営方針のもと、具体的に次のことに取り組んで参ります。

- 揖斐郡教育会事業の成果を広げ、揖斐郡教育や揖斐郡教職員の資質・指導力の向上、児童生徒の充実感につなげる。
- ICT を有効に活用し、郡教育会事業・センター事業・事務局事業の推進と積極的な広報を行う。

令和５年度の揖斐郡教育会センター事業の柱

① 揖斐郡の教育活動を充実させるための学校教育関連事業・事務局事業の充実や揖斐郡の教職員の資質や授業力を高める研修の実施
② 児童・生徒のための文化事業の工夫（科学・社会科作品展、ふれあい作品展、図美展）
③ 児童生徒の在籍する学校と連携した教育相談活動（ほほえみ教室等）
④ 各校の教育実践に役立つ資料のデータベース化、教育実践論文事、各学校の教育活動に役立つ積極的な資料提供
⑤ 揖斐郡の学校教育推進に活用できる研究や評価、アンケートの実施（揖斐郡の具体的な教育実践や児童生徒の実態の分析や改善の方向の提示）→アンケート結果の新たな事業や活動への反映
⑥ 郡学校保健会・郡ＰＴＡ連合会・郡体育協会の組織の活性化と活動の充実→児童生徒・教職員が充実感・自己有用感がもてる活動に
⑦ 学校及び地域の方々に親しまれる教育研修センターづくりとセンターの取組や揖斐郡の教育活動の積極的な発信

センターの情報発信機能・情報提供サービスの充実を図り、教育活動のスリム化・重点化を図る

（４）ICT を中心とする広報事業の展開（重点を具現するための方途として）

ＩＣＴ活用をセンター機能の充実を図るための中核事業として位置づけ、令和５年度はホームページを活用した配信事業やデータベースの充実を図ること、センター通信により郡内の優れた実践の取組を広げていくこと、グーグルフォームやＴＥＡＭＳ等を活用して先生方の声に耳を傾け、揖斐郡全体の共通理解を図ることに取り組み、「揖斐郡はひとつ」の願いを実現していきたいと考えております。

事業名、期日	ねらい、会場、活動内容、備考等
センターホームページ・ＴＥＡＭＳによるオンライン会議等の ICT 活用 揖斐郡教育研修センターが郡内の教育活動や事業の ICT 活用の中心的な存在となるような取組を工夫していく	● センターホームページ・揖斐郡学校保健会のホームページの更なる改善と新たな活用の工夫 ● 授業ライブラリー、実践論文ライブラリーのデータベース化 ● オンラインによる児童文化事業の成果の紹介 ● センター通信や教育情報「いび」のホームページへの掲載 ● 夏季研修及び揖斐郡教育研究総会のオンラインでの恒常的な実施（準備のスリム化、参加者を増やす） ● グーグルフォームによる集計のスリム化とスリム化された時間をアンケートの分析と分析にもとづく新たな事業の生み出しにあて、揖斐郡教育会事業の質的控除を図る。
センター通信・教育情報「いび」・３町広報誌等を活用した積極的な情報発信	● 揖斐郡教育の現状にそった必要とされる定期的な発行を目指すとともに、読んでもらえる、読んで活用してもらえる内容の記事を届けるようにしていく。
刊行物・・・紙媒体・デジタル媒体での有効でスリム化した発刊事業	● 教育実践論文・読書感想文集・いびの子のからだ等については根底にある発刊の思い、理念、願いが有効に活用してもらえるように紙媒体・デジタル資料として有効な発刊法を工夫する。

本通信に掲載した内容に関わり、揖斐郡教育研修センターでは郡内の教職員の皆様、児童生徒や保護者の皆様の願いを実現するために真摯に取り組んでまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

揖斐郡教育研修センター　職員一同

令和5年度　　揖斐郡教育会事業計画　　＜児童文化事業＞

月	運　営	学校教育事業				
		児童生徒文化事業	調査・研究	研　修	広　報	教育相談・適応指導
4	5行事調整委員会① 4月末郡教育長会① 24センター研修部長会②			教育研究員派遣事業（現在派遣計画に基づき実施中）	町広報誌への掲載 センター通信の定期的発行	指導者会① 教育相談(電話，面接：年間) ほほえみ教室開室
5	22センター運営委員会① 11 教育研究員会	31科学作品展・社会科作品展担当者会	授業ライブラリー事業 ※提案済		教育情報いび　１０７号 ＨＰ更新→センター事業の中核機能とする	保護者会① （ほほえみ相談員） 主幹教諭との連携会議①
6	１教育会理事会		授業ライブラリー募集（前期） 実践論文要項送付→正式応募		町広報誌へ　原稿提出①	保護者会② （ほほえみ相談員）
7				夏期研修講座 ７月３１日・８月１日に 研修Ⅰ：教育相談 研修Ⅱ：特別支援 研修Ⅲ：ＩＣＴ活用の研修をオンラインで実施	センターHPで研修資料配付及び動画配信 ※随時実施中	教育相談研修会①
8						（夏期休業中） ほほえみ教室特別開設日 指導者会②
9	センター教育長会②	9/1科学･社会作品展搬入審査 9/2,9/3 科学･社会作品展（池中公） ４読書感想文審査会→読書想文集作成			町広報誌へ　原稿提出② 教育情報いび　１０８号 ＨＰ更新 ※夏季研修還元度アンケート掲載	保護者会③ （ほほえみ相談員） 11 教育相談研修会
10		2図美展準備会 3ふれあい作品展準備会				保護者会④ （ほほえみ相談員）
11			教育実践論文〆切 28教育実践論文審査① ※本編のみ			保護者会⑤ （ほほえみ相談員）
12	9行事調整委員会②		1教育実践論文審査② 12月20日頃に審査結果発表 ※実践論文ライブラリー・授業ライブラリー　作成			教育相談研修会② 指導者会③
1		17～23 図美展、ふれあい作品展 搬入・審査・展示（はなももで）	19 郡教育研究総会 オンライン型で実施 ・教育実践論文表彰式、講評 ・プレゼン及び研究についての発表 ※岐大実践論文募集に応募		※町広報誌へ　原稿提出③ 提出〆切 HP更新実践論文ライブラリー等	保護者会⑥ （ほほえみ相談員）
2	8行事調整委員会③ 12センター運営委員会③ 28行事調整委員会④		令和５年度実践論文一次募集	※冊子関係は必要最小部数のみセンターで印刷・製本し、ホームページへの掲載で代替する。	読書感想文集いびの子のからだ第68号 教育情報いび　１０９号	保護者会⑦ （ほほえみ相談員） 主幹教諭との連携会議②
3	2センター研修部長会② ※令和６年度教育研究員事業についての取組		論文研修会 授業ライブラリー作成（後期）		実践論文集 ＨＰに１年間の成果をアップ＋年間の成果をまとめたセンター通信	指導者会④